

リフォーム・建て替え・住み替えなどをお考えの方は必見です

主婦のための収納セミナー

テーマ：「家づくりに生かそう！収納の工夫」
(すっきり片づく7つの法則)



将来のリフォームや建て替えの際に、必ずお役に立てる建築セミナー(無料)を企画しました。「お客さまに収納の法則を知っていただき、すっきり片づく暮らしの快適さを味わってもらおう!」という趣旨です。

講師は収納コーディネーターの長谷川一也さん。わずか2時間の勉強会で、あなたも収納の達人になれます!



こんにちは、講師の長谷川です。海外で一般家庭も訪問しいつも感心するのが、突然の訪問でもきちんと招き入れてくれること。日本ではこうはいきません。「ちょっと待ってくださいっ!」…大あわこの片づけが始まります。また、欧米のお住まいはいつも片づいているというだけではなく、インテリアを楽しむという習慣が顕著です。それはもちろん客容のためではなく、自分たちのためであり、自己表現でもあるようです。収納の工夫で、ますスペースが生まれます。つぎは時間の余裕が生まれます。

そして最後は家族のコミュニケーションが深まります。

開催日時：平成21年2月8日(日)

午後2:00~4:00

場所：パティオ池鯉鮒

ワーク室1&2

参加費：無料

募集人員：35名(先着順受付)

お申し込み先 株式会社 中部ハウス

お電話なら ⇒ 通話料無料フリーダイヤル

0120-80-3812

までご連絡下さい

午前9時~午後6時(日曜休)

FAXなら ⇒ 0566-82-0642

までご送信下さい 24時間受付中!

Eメールなら ⇒ パソコンから

info@chubu-house.com

までご送信下さい 24時間受付中!



- *お名前と住所と参加人数もお知らせください
- *お席も確保できたら受付票、テキスト地図も郵送します



セミナー開催前の予習室

質問：「どうすれば、すっきり片づいてストレスのない暮らしができるの？」

A子さん：欧米の家はいつも片づいているとおっしゃるけど、日本と違って家が広いからじゃないの？

長谷川：そうですね。でも、それにしても家にあるモノの数が日本は多すぎます。

例えば食器、欧米だと洋皿とナイフ・フォークだけですが、日本は和食、中華料理、洋食に合わせた食器と調理器具を揃えているでしょう。

A子さん：そうですね。着物にしても日本は春、夏、秋、冬と、四季に合わせた服が必要だけど、海外にはTシャツだけで年中暮らせる国もあるものね。

長谷川：だから日本の家の多くは部屋がいつもちらちらして、ストレスの原因になります。住まいづくりの前に収納の知識を身につけることが大切です。

A子さん：昔するに、スペースを工夫して「モノ入れ」をたくさん作ればいいってことよね？床下とか、屋根裏とか…

長谷川：いいえ、違います。収納の法則を身につけないまま、しまう場所が増えれば、ますます大変になるばかりですよ。この写真をご覧ください。



A子さん：左の写真は我が家と同じだね(笑)。右のクローゼットはどうしたの？

長谷川：壁面を利用して可動できる棚をつけただけです。ひとつポイントを挙げるとしたら棚やカゴがすべて網になっている点ですね。

A子さん：どうして？ 軽いつくから？

長谷川：網棚だと下から月上げると何がしまつてあるか見えますね。カゴもおなじです。それと、できるだけモノを重ねないようにしています。モノが増えれば棚を増やすという発想です。

A子さん：日本の場合は、安い賃貸住宅でも、高級な注文住宅でもクローゼットの中には棚板が1枚とハンガーパイプが1本あるだけで、どこも同じだね。

長谷川：よく気がつかれましたね。収納の悩みの解決は、面積(体積)の問題じゃなくて、方法にあるわけなんです。

A子さん：目からウロコが落ちる気分。もっとセミナーで教えてください。

たった2時間のセミナーであなたも収納の達人になれる！
今すぐご連絡下さい

お電話なら ⇒ 通話料無料 7時~21時 0120-80-3812

までご連絡下さい 午前9時~午後6時(日曜休)

FAXなら ⇒ 0566-82-0642 までご送信下さい 24時間受付中!

Eメールなら ⇒ パソコンから info@chubur-house.com

までご送信下さい 24時間受付中!

*お名前と住所と
参加人数も
お知らせください
*お席も確保できます
受領票、テキスト
地図も郵送します